

# 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミック下の 医療従事者の燃え尽き（バーンアウト）



## 【概要】

COVID-19の世界的流行は、私たちの生活や仕事のあり方を大きく変えた。パンデミックが長期化する中、第一線で活躍する医療従事者のバーンアウトが大きな問題となっている。本研究はCOVID-19パンデミックと医療従事者におけるバーンアウトの関連性について調査した横断研究である。岡山大学病院に勤務する医療従事者を対象として、COVID-19患者のケアに従事した者・従事していなかった者の2群比較を行った。バーンアウト測定尺度としてMaslach Burnout Inventoryを用いた。有効回答率は25.4%で、33.3%が医師、63.6%が看護師であった。全体の36.3%が過去2週間にCOVID-19患者のケアに従事していた。内科病棟に所属している者に比べて、救急・集中治療部に所属している者でバーンアウトのリスクが高かった（オッズ比（OR）6.7, 95%CI 1.1～42.1,  $p=0.031$ ）。また、COVID-19患者のケアに従事した人のうち、50%がバーンアウトしていた（OR 8.5, 95%CI ; 1.3～54.1,  $p=0.014$ ）。

医療従事者のバーンアウトは感染症パンデミックという緊急事態の中で重要な懸念事項であり、持続的な医療提供のために解決するべき課題である。

Nishimura Y, Miyoshi T, Hagiya H, Kosaki Y, Otsuka F.

Burnout of Healthcare Workers amid the COVID-19 Pandemic:

A Japanese Cross-Sectional Survey. *Int J Environ Res Public Health*. 2021 Mar 2;18(5):2434.



OKAYAMA  
UNIVERSITY